

# 復興「ありがとう」ホストタウン登録の背景など

2011年3月19日に、南アフリカの救助隊(NGO「Rescue South Africa(RSA)」)が、当市の仙台空港周辺において救助活動を実施しました。



同月24日に、救助隊の一部が、避難所となっていた当市の市民会館を訪れ、メッセージ入りのサッカーボールが市長に贈呈されました。



2011年10月6日には、(公財)プラン・ジャパン(当時。現(公財)プラン・インターナショナル・ジャパン)主催の「みんなで笑顔!プロジェクト」の中で、南アフリカ共和国出身の太鼓奏者が当市の岩沼南小学校を訪れ、小学生と一緒にジェンベ(アフリカの太鼓)の演奏を行うなど、子どもたちの心を癒していただきました。また、2012年2月、3月にも、里の杜東の仮設住宅で演奏を行っていただきました。



2012年3月11日にはペコ駐日特命全権大使(当時)に当市主催の追悼式にて、激励のメッセージをいただきました。



2014年11月、救助隊の代表2名が当市を訪れ、市長と面談し、記念の盾(Commemorating the relationship between RescueSouth Africa and Iwanuma City)が贈呈されました。



# 復興「ありがとう」ホストタウン 事業の取組み①

2019年2月21日  
岩沼市長が南アフリカ大使館を  
表敬訪問

2018年11月2日に、岩沼市が南アフリカ共和国の「復興『ありがとう』ホストタウン」に決定したことを受け、2019年2月21日、岩沼市長が南アフリカ大使館を表敬訪問しました。岩沼市長は、駐日南アフリカ共和国大使館臨時代理大使・全権公使 ロイス・B・クズワヨ氏と懇談し、復興支援への感謝を伝えました。



2019年3月11日  
岩沼市主催の追悼式に  
南アフリカ大使館の職員が出席

2019年3月11日に開催された東日本大震災8周年岩沼市追悼式において、駐日南アフリカ共和国大使館政治部参事官 ティラナ グロブラー氏と、政治部一等書記官 ラファレ ロナルド クブヤネ氏のご出席をいただきました。



2019年6月10日  
岩沼市南アフリカ応援連絡会設置

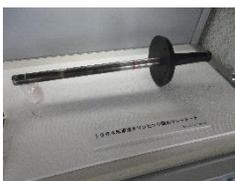
2019年6月10日、東京2020大会に向けた機運醸成と市民による南アフリカチームへの応援等を推進するため、「岩沼市南アフリカ応援連絡会」を設置しました。

応援連絡会の会員は、岩沼市民交流協会、玉浦西まづくり住民協議会、岩沼市体育協会、岩沼市スポーツ少年団本部、岩沼市父母教師会連合会、岩沼市観光物産協会、岩沼市、岩沼市教育委員会で構成されています。



2019年7月1日～  
市役所にオリンピック関連コーナーを  
設置

2019年7月1日～、岩沼市役所2階市民ホールにオリンピック関連コーナーを設置しました。震災時に南アフリカからいただいたサッカーボール、盾のほか、1964年に行われた東京オリンピックに使われた聖火リレーのトーチ(写真左上)、ユニフォーム(写真左下)などを展示しています。



# 復興「ありがとう」ホストタウン 事業の取組み②

2019年7月20日

「いぎなり冷っこいルービー飲むすぺ?!」  
イベントで南アフリカワインを販売

2019年7月20日、岩沼駅前活性化事業実行委員会主催のイベント「いぎなり冷っこいルービー飲むすぺ?!」において、南アフリカの特産品であるワインを販売し、南アフリカをPRしました。

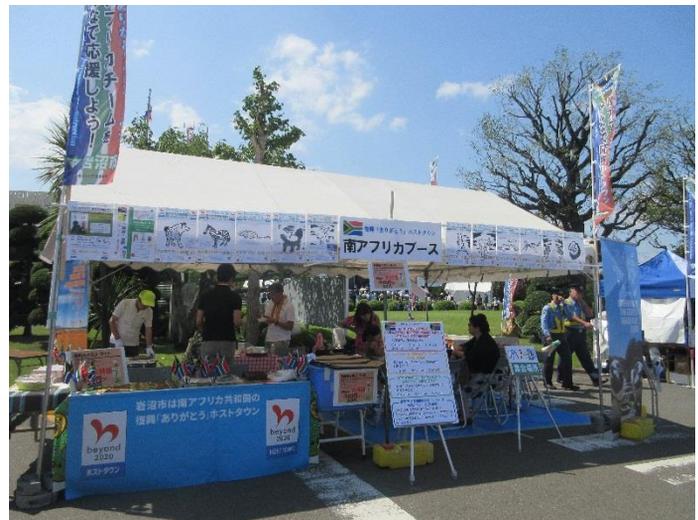


2019年8月1日～  
市役所に横断幕を掲示

2019年8月1日～、岩沼市役所に「復興『ありがとう』ホストタウン」の横断幕を設置しました。横断幕は、庁舎正面玄関東側に掲示しています。

2019年8月24日  
いわぬま市民夏まつり

2019年8月24日いわぬま市民夏まつりにて、「南アフリカブース」を設置し、南アフリカ特産品であるワインや、ブルボス(ソーセージ)の試食のほか、フェイスペイントを実施しました。(写真右)



南アフリカブースでは、南アフリカ観光局のご支援のもと、「ンデベレアートの壁飾り」の作成(写真左)や、ルイボスティーの試飲・販売なども行いました。

ステージでは、南アフリカの太鼓(ジェンベ)の演奏と演奏体験も行われました(写真右)。演奏体験の参加者には、岩沼係長のステッカー(画像下)のプレゼントも。



# 復興「ありがとう」ホストタウン 事業の取組み③

2019年8月24, 25日  
MIYAGIホストタウンフェスティバル  
in利府

2019年8月24日、25日イオンモール利府店で、「MIYAGIホストタウンフェスティバルin利府」が開催されました。

宮城県内のホストタウンとなっている市町が、ホストタウンの相手国を紹介するブース等を出し、様々なスポーツが体感できるイベントも開催されました。

岩沼市のブースでは、南アフリカに関する紹介パネルや民族衣装の展示、クイズ、吹き矢による的当てなどが行われたほか、南アフリカ応援バージョンの岩沼係長の缶バッジ(画像右上)も販売されました。



2019年8月31日  
国旗と国歌の講演会と  
動物イラストの展示

2019年8月31日岩沼市民会館中ホールにて、「世界の国旗と国歌 ホストタウン岩沼が迎える南アフリカの魅力を知る」と題した講演会を開催しました。国旗の専門家である吹浦忠正氏、オペラ歌手の新藤昌子氏、ピアニストの東順子氏を講師にお招きし、南アフリカを始めとする各国の国旗の解説や、国歌の演奏を聴きました。

また、同日同会場にて、市内在住のイラストレーター大友浩一郎氏による南アフリカの動物イラストの展示なども行いました。

2019年9月5日  
南アフリカラグビーチーム  
訪問応援

2019年9月5日、被災者と市内の中学生が南アフリカのラグビーチームを訪問し、手作りの千羽鶴と感謝の手紙、寄書き、缶バッジを手渡し、復興への感謝を伝えるとともに、南アフリカのラグビーチームを激励しました。

南アフリカチームからは、選手全員のサイン入りユニフォーム(写真右)と、シヤ・コリシ主将から「南アフリカはいつでも側にいて、支援できたことを誇りに思います。これからも岩沼市の復興と発展を願っています」とのお言葉をいただきました。



# 復興「ありがとう」ホストタウン 事業の取組み④

2019年9月上旬～

「復興『ありがとう』ホストタウン」の  
ポスター掲示・PR動画の再生

岩沼市内在住の動物イラストレーター大友浩一郎さんの協力により、「復興『ありがとう』ホストタウン」のポスターを作成し市内に掲示しました。

なお、ポスターは、南アフリカ共和国の動物シリーズ11作品となっており、市ホームページでも見ることが出来ます。(画像右)



また、岩沼市役所2階市民ホールでは、南アフリカ観光局のご協力のもと、南アフリカのPR動画を再生しています(1回およそ1分30秒)。岩沼市役所にお立ち寄りの際は、ぜひご覧下さい。



2019年9月17日～20日  
ドラムカフェスクール公演

2019年9月17日～20日にかけて、市内の小中学校で、「ドラムカフェスクール公演」が行われました。南アフリカ出身のアーティストが行うジェンベ(南アフリカの太鼓)の演奏を聴き、一緒に叩きました。



2019年9月21日  
「インビクタス 負けざる者たち」上映  
とホストタウンパネル展

2019年9月21日、岩沼市民図書館で南アフリカが舞台の映画「インビクタス 負けざる者たち」の上映が行われました。

また、それに合わせ、9月19日～26日に同会場にてホストタウンパネル展が行われました。(写真右)



# 復興「ありがとう」ホストタウン 事業の取組み⑤

2019年10月4日  
ラグビーワールドカップ2019日本大会  
南アフリカチーム観戦応援  
(イタリア戦)

2019年10月4日、玉浦西の住民の皆さまを中心とした市民応援団を友好都市の静岡県袋井市(エコパスタジアム)に派遣し、南アフリカ観光局のマンズール・モハメッド アジア太平洋代表と一緒に南アフリカラグビーチーム「スプリングボックス」を応援しました。



2019年10月6日  
「サモサ」おにぎりの配布



2019年10月6日、仙台空港祭にて南アフリカの料理「サモサ(写真上)の具材を使ったおにぎり(写真左)を配布しました。具材は、岩沼市食生活改善推進員の皆さんに料理していただき、岩沼航空少年団の皆さんに配布のご協力をいただきました。

用意した500個のおにぎりは、あっという間に配布終了となりました。



2019年9月21日、10月20日、11月2日  
ラグビーワールドカップ2019日本大会  
南アフリカチームをテレビ観戦で応援する会

2019年9月21日(ニュージーランド戦)、10月20日(日本戦)、11月2日(イングランド戦)、南アフリカ応援連絡会の方々が玉浦西の集会所等に集まり、テレビ観戦をしながら南アフリカチーム「スプリングボックス」を応援しました。

11月2日の決勝戦(イングランド戦)には、市民およそ40名が集まり、迫力あるプレーに歓声が上がりました。(写真右)

スプリングボックスは32対12でイングランドを破り、南アフリカ共和国は1995年、2007年に続き3度目の優勝を果たしました。

**優勝おめでとう！スプリングボックス！**



# 復興「ありがとう」ホストタウン 事業の取組み⑥

2019年12月4日

市長が南アフリカ大使と懇談

2019年12月4日、岩沼市長が南アフリカ大使館を表敬訪問し、ルラマ スマッツ インゴニヤマ駐日特命全権大使と懇談しました。

岩沼市長は、ラグビーワールドカップ2019日本大会での南アフリカ共和国の優勝を祝うとともに、東京2020大会でも南アフリカ共和国の復興ありがとうホストタウンとして、市をあげて南アフリカ共和国を応援すると伝えました。

インゴニヤマ駐日特命全権大使は、(応援してもらえる)気持ちの深さ、大きさがありがたい。心よりお礼を申し上げると述べられました。



2019年12月13日

ラグビーワールドカップ2019日本大会  
優勝祝賀会へ出席  
(南ア大使館主催)

2019年12月13日、岩沼市長はルラマ スマッツ インゴニヤマ駐日特命全権大使に招待され、ラグビーワールドカップ2019日本大会における南アフリカ共和国の優勝祝賀会に出席しました。



2020年3月6日～8日

南アフリカ共和国にて

日本文化祭開催

(在南ア日本国大使館)

2020年3月6日～8日にかけて、南アフリカ共和国のショッピングモールにて日本文化祭が開催されました。

会場では在南アフリカ日本国大使館のブースが設置され、南アフリカのホストタウンである、岩沼市、町田市(東京都)、飯塚市(福岡県)の紹介とともに、ホストタウン広報スターを掲示していただきました。

在南アフリカ日本国大使館によれば、メインステージで行った武道や文化デモンストレーションの都度、ホストタウンの取組についても言及することで、多くの来場者の方に発信できたとのことでした。

関係者の皆さま、情報発信にご協力いただき、ありがとうございました！

